

地域再生計画(道整備交付金) 事後評価

計画名称	自然との共生・地域資源を活かしたまちづくり計画
計画区域	村上市
事業計画期間	平成19年度～平成23年度
事業目的	当地域の地域づくりの基本目標である「定住と生きがいのある地域づくり」を実現するうえで、「豊かな恵みを資源とする、個性・交流・協働の地域づくり」を施策推進のための一つの視点としており、地域再生の要となるものである。 これらの視点から「美しい自然」「歴史と風土に根ざした文化・生業」「あたたかい心・人」を資源として交流、協働の取組を進め、地域再生を図る。

事後評価

1. 事業概要の実施状況

整備を行った路線

路線名		事業量	事業費	交付金	実施期間	検証
市道 勝木上大鳥線	計画	L=0.90 km	240,000千円	120,000千円	平成19年度～平成21年度	計画どおり施工
	実績	L=0.90 km	220,088千円	110,044千円	平成19年度～平成21年度	
市道 山熊田1号線	計画	L=0.13 km	35,000千円	17,500千円	平成19年度～平成20年度	現道との摺付による延長増
	実績	L=0.14 km	38,607千円	19,303千円	平成19年度～平成20年度	
市道 板屋沢2号線	計画	L=0.08 km	215,000千円	107,500千円	平成19年度～平成20年度	工法変更による交付金増
	実績	L=0.08 km	264,306千円	132,153千円	平成19年度～平成20年度	
林道(基幹道) 三条山線	計画	L=0.82 km	320,000千円	160,000千円	平成20年度～平成23年度	災害による交付金増
	実績	L=0.83 km	323,800千円	161,900千円	平成20年度～平成23年度	
林道(基幹道) 大毎山熊田線	計画	L=0.68 km	146,000千円	73,000千円	平成19年度～平成23年度	災害による交付金増
	実績	L=0.32 km	225,600千円	112,800千円	平成19年度～平成23年度	
林道(管理道) 芦谷板屋沢線	計画	L=0.40 km	140,000千円	70,000千円	平成20年度～平成23年度	進捗率向上のため交付金増
	実績	L=1.04 km	216,600千円	108,300千円	平成20年度～平成23年度	

計画の目標	目標値	実績値	検証	評価
【目標1】 地域資源を活かした観光施設利用者の増加と特産品の生産、販売高の向上	5%増加	21%増加	計画どおり施設整備を完了。 観光施設利用者の増加に図られた。	○
【目標2】 林業の振興と地域環境の改善	5%増加	13%増加	計画どおり施設整備を完了。 森林整備面積の拡大が図られた。	○
【目標3】 アクセス道路整備による地域産業生産性の向上と雇用人口の拡大	輸送コスト3%減 企業雇用者5%増	雇用者10%増加	計画どおり施設整備を完了。 企業の雇用の拡大が図られた。	○

総合的な評価、改善事項

本計画に基づき実施した市道の整備により、観光客や企業の雇用の増大が図られた。
また、森林基幹道の整備により、森林施業環境の改善と木材搬出の効率化が図られた。

整備状況



着手前

道幅が狭く路面も荒れ、通行に不便を生じていた

市道 勝木上大鳥線

→



完了後

道幅も広がり、通行のスピードアップが図られた



間伐前(日光が当たらない健全な過密林分)

→



間伐後(健全な林分への回復と木材利用の促進)

→



林道を利用して木材を搬出